



首都圏情報コーナー

日本赤十字社から 感謝状贈呈

東日本大震災で被災された方々を支援するため多額のご寄付をされた方に対し、日本赤十字社から感謝状が贈られました。

3月13日に市役所で感謝状贈呈式が行われ、有限会社マスターマインド・ジャパン様に日本赤十字社新潟県支部佐渡市地区長の高野市長から感謝状が渡されました。



また、震災により島内に避難された方々を炊き出し訓練に招待するなど、避難者と交流した佐渡市赤十字奉仕団相川班にも感謝状が贈られました。

首都圏佐渡連合会総会が開催された！

平成24年2月12日(日)、千代田区「ホテルメトロポリタンエドモント」において、第12回首都圏佐渡連合会総会・懇親会が開催され総勢170余名が集いました。来賓には、高野宏一郎佐渡市長、平辰東京新潟県人会会長のほか、佐渡からも多数の方々に参加していただきました。

総会の摩尼義晴会長あいさつでは、高野市長が市長として臨席賜うことは最後になるとして、初代佐渡市政8年の取組みについて労られました。また、当会の関係では平成17年5月に佐渡市東京事務所が開設されて以降、首都圏佐渡連合会が業務委託を受けて駐在員の派遣、佐渡市への支援活動など、従来の親睦団体的趣きから大きく変質してきたことなど話されました。

来賓あいさつで高野市長は「世界農業遺産認定」に至る取組みの一端について披露され、また、空港問題や他残された課題もあり、今後とも新市長へのご支援をお願いしますと述べられました。

第2部は、日本美術展覧会評議員の親松英治氏(平成23年第43回日展内閣総理大臣賞)と、新潟県商工会青年部連合会相談役の後藤重幸氏による講演。貴重な人生体験を堅実に積み上げて自身の“力”とされた示唆に富むお話でした。

第3部は、木村英太郎佐渡観光協会理事長の乾杯のご発声から懇親会が始まり、ステージでは各郷土会有志の芸達者な面々が佐渡芸能など日頃の稽古の成果を次々と披露されました。賑やかに会も終盤に入り、今井茂雄副会長の閉会挨拶で散会となりました。



総会会場風景

(文責: 佐渡市東京事務所 名畑榮雄)

広告募集中

市報さど・市ホームページに広告を掲載しませんか？
会社やお店の宣伝に、ぜひご利用ください。

○ 市報さど の場合 (1回につき)

- ・縦60mm×横57mmの枠 ……10,000円
- ・縦60mm×横87mmの枠 ……15,000円
- ・縦60mm×横176mmの枠 ……30,000円

○ 市ホームページ の場合 (1か月につき)

- ・トップページ ……10,000円
- ・その他のページ ……5,000円

掲載を希望する月の前月10日までに、
ご連絡ください。

お問い合わせ

市役所総務課 広報広聴係 ☎63-3111

